

# 高精度のラベル印刷を可能にし、納期短縮とコスト削減を実現する取組み

工業製品用のラベルが複雑形状化するなか、最新のロータリー印刷機を導入し、印刷精度を向上させるとともに全体のリードタイム短縮とコスト削減に取り組んだ結果、印刷の高精度化、コストダウン、短納期化を実現できる見通しがついた。



小型間欠ロータリー印刷機 BABY-200-4F



工業用ラベルについて、機械形状の多様化に対応し、高精度化を実現する。印刷業界全体の市場縮小の余波を受けて、ラベル市場の競争が激化しているが、これに対応するためコストダウンを実現する。急な生産増強要請に対して、応えられる生産体制を構築する。

## MOTIVES 設備投資のきっかけ

当社は、ラベル・銘板を一貫生産できるため、新規案件の引き合いが頻繁に発生しているが、ほとんどの案件は従来以上の精度向上・コストダウン・納期短縮が求められるものであった。従来設備は、印刷材料送り精度が低いためインキが重なる場合があり、にじみが発生していた。また、印刷材料の蛇行防止性能が低く、一定の割合で不良品が発生してしまい、材料ロスの原因となっていた。これら印刷精度の課題、不良品発生 of 課題があるため、印刷スピードを向上させることができない状況を解決する必要があった。

## TARGET 事業の目標

- 最新のロータリー印刷機を導入することにより、次の目標の達成を目指す。
- 工業用ラベルの高精度化  
ラベル製作における精度について、現状公差±0.5mmから公差±0.2mmに高精度化する。
  - コストダウン  
ラベル市場において競争が激化しており、3%のコストダウンを図る。
  - 短納期化  
印刷スピードを向上させ、現状7日間の納期を4日間に短縮する。

## DETAIL&POINT 取り組みの内容

- 目標達成のための具体的な取組内容は、次のとおり。
- 印刷材料送り精度の改善  
印刷材料送りの精度を高め、にじみの発生を低減する。
  - 蛇行修正機能によるロス発生率の低減  
蛇行修正機能により、不良品発生・材料ロスを95%低減する。
  - 印刷スピードの向上  
印刷の高精度化と、不良品発生・材料ロスの低減により、全体のリードタイムを短縮する。



有限会社柿原銘板製作所製品群

## RESULT 事業の成果

工業製品用のラベルが複雑形状化するなか、最新のロータリー印刷機を導入し、印刷の高精度化、コスト削減、全体のリードタイム短縮に取り組んだ。その結果、工業用ラベルの公差±0.2mmの高精度化を実現し、ロス発生率95%低減による3%のコストダウンの目処がつき、納期が従前の7日間から4日間への短納期化の見通しがついた。本事業の成果として、当社の強みである銘板との相乗効果により、他社との差別化、競争力強化に寄与する生産体制を構築することができた。



工業用ラベルの高精度化、コストダウン、短納期化を実現し、銘板との同時受注が可能な生産体制を確立した。

## PROSPECT 今後の展望

本事業に取り組むことによって、市場ニーズである工業用ラベルの高精度化、コストダウン、短納期化を実現することができ、利用顧客にとっては、ラベル・銘板を両方とも生産できる当社の強みが際立つことになる。銘板の発注元について、ラベル印刷も同時に注文してもらえることができれば、更なる売上増と収益の確保に繋がるものと期待している。さらに、工業用ラベルについて、今後は日本市場に限らず、英語圏、スペイン語圏、中国語圏等の多言語のラベルも日本の技術を生かすことで、世界的な市場拡大も期待される。



BABYで作成したラベル



BABYの作業風景

## ～更なる成長へ向けて～

当社は、工業用・建設用・農業用機械等に貼り付けるラベルや銘板を製作しており、ラベルと銘板の両方を生産できる一貫生産体制が強みです。この度、取引先からのニーズに応え、工業用ラベルの高精度化、コストダウン、短納期化を実現することができたので、今後は銘板との同時受注拡大を目指します。これからも市場ニーズの変化に対応したより良い製品づくりに邁進してまいります。

## CORPORATE DATE 事業者概要

有限会社  
柿原銘板製作所

住所：広島県福山市箕沖町99-14  
電話番号：084-953-8800  
URL：<https://kakiharameiban.co.jp>

代表者名：柿原 博樹  
設立：1958年3月20日  
資本金：2,500万円  
従業員：101人  
事業内容：印刷・関連連業



部長  
柿原 圭介